

【資料2】

平成29年度事業実施状況

1 文書収集・整理・公開

(1) 行政文書の管理受任・引継ぎ・収集及び整理

ア 行政文書の管理委任、文書収集 6月26日(月)～7月5日(水)

知事部局各課から管理受任する行政文書の受入れ及び廃棄される行政文書から歴史的価値があるものを収集。

イ 行政文書の引継ぎ、文書収集 7月6日(木)

教育委員会事務局各課から引継ぐ行政文書の受入れ及び廃棄される行政文書から歴史的価値があるものを収集。

ウ 収蔵文書の整理・装備

収集文書の整理及び装備点検作業を実施。

(2) 古文書の収集・整理及び公開

ア 連絡会議・資料調査等

(ア) 文書館文書調査員会議の開催 6月7日(水) 17名出席

- 地域史料所在情報の収集（調査報告書の提出を受ける。）
- 県史編さん時に所在確認された資料の追跡調査を依頼（第8年次）
*平成28年度は13件実施済み
- 情報交換（各地域の史料所在、保存状況ほか）

(イ) 資料調査の実施

- 文書調査員（18名）による地域古文書の現状調査及び所在情報の集積（年数回程度）
- 文書館職員による地域古文書の現状調査（随時実施予定）
・安中市松井田町坂本 永井憲作家文書（8月21日実施予定）

(ウ) 県史追跡調査アンケートの実施（予定）

対象地域：前橋市のうち旧市域の一部
実施方法：アンケート方式（郵送）
実施予定件数：253件中の一部

イ 寄贈・寄託受入

- 寄贈文書
 - ・埼玉県毛呂山町 本間辰一氏収集文書
 - ・藤岡市 中村茂氏収集文書
 - ・前橋市岩神町 奥山説子家文書
 - ・神奈川県秦野市 倉持基宏家文書
- 寄託文書
 - ・京都府京都市 磯田道史氏収集文書

ウ 収蔵文書の整理・装備

(ア) 契約目録作成

- ・伊勢崎市連取町 森村正博家文書（約10,000点）
- ・安中市原市 櫻井保広家文書（約3,000点）
- ・前橋市駒形町 岡崎家（マルモ）旧蔵文書（約6,000点） 他

(イ) 装備作業（埃落とし、ラベル貼付、封筒・保存箱収納）

- ・前橋市小神明町 角田利雄家文書（88点）
- ・新田郡尾島町（現太田市）武蔵嶋 宮下八郎家文書（追加分283点）
- ・吾妻郡中之条町岩本 神保忠史家文書（6,443点） 他

エ 収蔵文書の点検・閲覧公開

(ア) 点検作業

- ・前橋市荒牧町 大島登輝夫氏収集文書（寄託）
- ・沼田市屋形原町 黒岩英夫家文書（寄託・第七次）
- ・前橋市朝日町 多加谷敏則家文書（寄託） 他

(イ) 新規公開

- ・伊勢崎市香林町 久保田壽一家文書（142点）
- ・前橋市鼻毛石町 北爪行文家文書（415点）
- ・藤岡市中大塚 小林小五郎家文書（第二次2153点） 他

オ 分類目録の発行

- 『文書館収蔵文書目録』第33集（8月予定、PDF形式）
- ・吾妻郡吾妻町（現東吾妻町） 大戸区有文書(1,899点)

カ マイクロフィルム収集文書の整理・点検・公開

- 複製文書の点検
 - ・旧勢多郡東村 小倉清一郎家文書 他
- 複製文書の公開
 - ・兵庫県姫路市 熊谷家文書（第三次1653点）

キ 自治体史誌掲載資料の目次を一括提供

- 『群馬県史』及び各市町村史誌の資料編に掲載されている資料の目次をデータベースファイルにしてウェブサイトで一括提供

2 教育普及活動

(1) 展示関係

- テーマ展示1 「文化財になった近代行政文書」
期間：平成29年7月22日（土）～9月29日（日）
- テーマ展示2 「二つの上野国絵図－寛文と元禄－」
期間：平成29年10月14日（土）～平成30年2月25日（日）（予定）
- 新規公開文書展
期間：平成30年3月3日（土）～7月8日（日）（予定）

(2) 講座関係

ア 古文書解読講座

(ア) 古文書入門講座

日程：6月3日(土)から7月1日(土)まで、毎週土曜日に5回開催

講師：古文書係員

受講者数：75人

(イ) 長期古文書講座

日程：8月26日(土)から12月2日(土)まで、土曜日に12回開催予定

講師：古文書係員及び招へい講師

イ ぐんま史料講座

○ 第1回ぐんま史料講座

8月5日(土) 13:00～16:00 (予定)

「文化財になった近代行政文書」

①「県庁文書が重要文化財に―群馬県行政文書を中心に―」

文化庁文化財部美術学芸課 文化財調査官 地主智彦

②「なおして活かす文化財―群馬県大型絵図―」

一般社団法人国宝修理装演師連盟認定主任技師 坂田さとこ

○ 第2回ぐんま史料講座

12月9日(土)若しくは12月16日(土) (予定)

「上野国境争論」(仮) 東京大学史料編纂所教授 佐藤孝之氏

ウ 「出前なんでも講座」講師派遣 (随時受付)

○ 「文書館の紹介」(総務普及係)

○ 「公文書管理と歴史資料保存」(公文書係)

○ 「古文書に親しむ」(古文書係)

・5月21日 太田市社会教育総合センター

・9月21日 高崎市総合福祉センターシルバーセンター (予定)

・9月22日 安中市松井田公民館 (予定)

エ ウェブ上講座

○ 「演習ぐんまの古文書入門」 (7月18日に全60回が終了)

課題の古文書、釈文、読み下し文、用語解説、文書解説を月2回のペースで提供。

*平成29年度のアクセス数は1か月当たり約2,800回

○ 「ステップ・アップ! 『ぐんま古文書ゼミナール』」 (10月から全24回を開始予定)

「演習ぐんまの古文書入門」など先行のウェブ上講座を終了された方を対象として、課題の古文書、釈文、読み下し文を月2回のペースで提供。

(3) その他

ア レファレンス相談 (古文書解読等の相談)

毎月第2・第4水曜日(午後)を来所相談日としているほか、古文書読解、資料所在、用語などに関する相談に随時対応。

*第1四半期実績：31件 (昨年度同時期 33件)

イ 学校連携事業

(ア) 学習支援

中学校社会科の授業(歴史的分野の導入場面)について、当館の歴史資料を活用した

学習活動を支援。

- ・前橋市立第五中学校第1学年（5クラス計160名） 7月12日・7月18日

(イ) 体験学習

中学校のキャリア教育の支援として生徒を受入れる。

- ・前橋市立木瀬中学校第2学年(6名) 9月5～7日（予定）

ウ 地域連携事業

(ア) 群馬県民の日（10月28日）・県立文書館開館記念日（11月1日）関連事業

- 日時：10月21日（土）～22日（日） 9:30～16:00（予定）
- 内容：「絵図でみる上野国と武蔵国」

3階研修室で上野国絵図などに関する原本史料の展示を行い、併せて元禄上野国絵図の実物大複製フロアマットの展示を行う。展示解説会も開催する予定。

(イ) 県民等へ学習、会議の場を提供

古文書講座修了者の自主的な学習団体「^{しみ}蛎魚の会」や「古文書同好会」のほか、学校教育関係団体、社会教育関係団体に研修室の貸し出しを実施。

- ・蛎魚の会 例月第1日曜日午前・午後の2クラス編成で学習会開催
例月第3日曜日午後に学習会開催
例月第2木曜日午後に学習会開催

- ・古文書同好会 例月第2日曜日午後に学習会開催
- ・群馬県小学校・中学校教育研究会小学校社会科部会

上記の他、群馬県地域文化研究協議会、一般財団法人群馬地域文化振興会などが研究会などの定例会場として研修室（収容定員80人）を利用。

(ウ) M L A C連携による合同会議の開催（年1回、3月予定）

県立歴史博物館、図書館、県文化財保護課との連携、交流、情報交換

エ 刊行物提供

(ア) 県史研究関係書籍の販売

『群馬県史』、『群馬県史研究』、『ぐんま史料研究』及び『県史複製資料目録』の各書籍を文書館で販売するほか、紀伊國屋書店前橋店、煥乎堂書店、ナカムラヤ書店(太田市)、群馬大学生協及び前橋物産館「広瀬川」（前橋駅構内）での委託販売を継続。

(イ) 『文書館だより』の発行（年2回、9月末・3月末）

広報誌『文書館だより』をPDF形式で発行しウェブサイトを提供する。

(ウ) 『双文』の発行（年1回、3月末）

研究紀要『双文』の第34号をPDF形式で発行しウェブサイトを提供する。

3 施設・設備関係

築35年を経過し、施設、設備の老朽化が進んでいるため、主管課と協議の上計画的に修繕を実施する。